

6 年生の取組より

2025 年世界バラ会議福山大会に向けて

総合的な学習の時間に 2025 年福山で開催される世界バラ会議をテーマに学習を進めていきました。

1. 取組のきっかけ

昨年（5年生）の総合で福山城築城 400 年事業を盛り上げようと活動した 6 年生。今の福山市が力を入れていることは何なのか？調べていくうちに世界バラ会議が福山市で開催されること、そして世界バラ会議を市民一丸となって成功させるべく、「応援宣言」という取組がされていることに気づきます。子どもたちからは、「応援宣言の取組に参加してバラ会議を盛り上げたい！」という声があがり、どのような形でバラ会議を応援することができるのか、様々なアイディアを出した結果、次のことに取り組むことに決定しました。

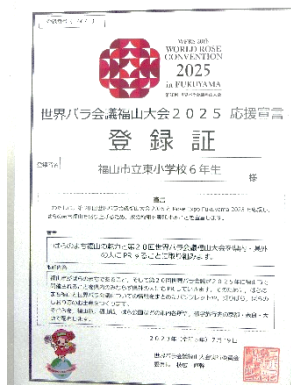
2. 取組内容

(1) 世界バラ会議福山大会応援宣言に応募

まず、福山市が呼びかけている「バラ会議応援宣言」に応募した。主な宣言内容は下記の通り。

宣 言：ばらのまち福山の魅力と第 20 回世界バラ会議福山大会を県内・県外の人に PR することに取り組みます。

応募をしたことで、登録証及びバッジをいただき、児童の気持ちはさらに高まり、活動への意欲が高まりました。



(2) ばらのまち 福山について、調べ学習そして交流会

ばらのまち福山市について、個人で調べ学習を行い、まとめた内容を交流していきました。自分たちにできることは何か。世界バラ会議福山大会をどう盛り上げていけるか等、議論しました。地域に住んでおられる若松町の小寺さんも交流会に参加してくださり、アドバイスをいただきました。



交流会の中で出た意見は次の通り。

①PR 活動（県内・県外の方に）

- ・ 福山市がばらのまちであること
- ・ 第 20 回世界バラ会議が 2025 年に福山市で開催されること

②お土産製作（PR 時に配付予定）

- ・ ばらのまち福山と世界バラ会議についての情報をまとめたパンフレット
- ・ 折りバラ、バラのしおり等

(3)世界バラ会議福山大会 PR活動

<修学旅行先でPR活動>

まず第1弾は、修学旅行先「京都・大阪」でPR活動を行いました。観光客のほとんどが外国の方。初めてのPR活動でしたが積極的に話しかける6年生。良い経験となりました。



大阪城前でのPR活動では、時間がないからといって断られる場面もありましたが、めげずにどんどん話しかけていきました。アメリカの方に「アリガトウ！スゴイ！アイシテマース！」と言われたグループも！ミッションクリアで達成感に満ち溢れた瞬間でした。

＜福山城でPR活動＞

第2弾は、福山城見学をした時にPR活動を行いました。福山城や福山駅で出会う人々に話しかけていきました。2回目のPR活動は、慣れたもの。第1弾よりゆとりある活動を行った6年生でした。

同じく世界バラ会議を応援している方に会い、デニムでつくったバラをいただきました。「いっしょに世界バラ会議を盛り上げていきましょう！」とお互いの活動を鼓舞し合う場面に出会いました。



PR活動では初めて福山に来て、とってもバラがきれいと感じてくださった人やバラの折り紙に「すごい！」と感動・喜んでくださった人がたくさんいたのがうれしかったし、真剣にパンフレットを作って配って良かったです。

PR活動をして、県外の人に「ばらのまち福山」を知ってもらえました。ある人は「福山でこんなに大きい大会があるんだね」と言ってもらえて活動することの素晴らしさとやりがいを感じ、「もっとばらのまち福山と世界バラ会議福山大会を日本だけでなく世界中の人に広めていきたい」と感じました。

(4) 世界のバラの植栽

福山市から寄贈された外国原産のバラ苗。数種類のバラ苗の植栽を行いました。
まだつぼみもないバラ苗。6年生はもうすぐ卒業という時期でしたので、「花が咲く頃は中学生かも」と話しながら植栽していきました。



3. おわりに

2025年に開催される「世界バラ会議福山大会」に向けた取組を本校6年生の活動を中心に報告をしてきましたが、これらの活動を下級生たちにも伝えていきました。

今後、2024年度の活動を経て、さらに「世界バラ会議福山大会」が盛り上がるように取組・活動を継続させていこうと考えています。